

私たちの西地域

中津西
まちづくり
協議会



<https://nishi-machikyo.com>

手賀野 (手賀野上区, 第1区, 第2区, 会所ヶ丘区)

駒場 (第3区, 後田区, 松源寺区, 大峽区, 共栄区, 第4区, 第5区, 西ヶ丘区, 大平区, 山手区, 桃山区, 第6区, 第23区)

地域の魅力を知って みんなで楽しくウォーキング

～ 歴史街道、巨岩・巨石、山並み、花木・山野草、水面、野鳥 etc 新しい発見! ～

西地域では今年も各地区でウォーキングイベントが行われています。三世代交流や健康づくりのほか、“地域を巡り、歩いて知る新たな魅力”が私たちの自慢、地域資源にもなります。



6区「歴史街道と史跡」めぐり



健康ウォーキング



手賀野「根ノ上湖一周」ウォーキング



《あなたなら西地域をどのように歩きますか?》

手賀野公園から根ノ上高原へ森林浴、諏訪神社(手賀野)の苔むす石段と夫婦杉の静寂、シデコブシ群生地、中山道の馬頭観世音・上宿一里塚・県内唯一の双頭一身道祖神、苗木城へ通じた苗木道と青木稲荷・津島神社、唯一無二の女夫岩、大きな岩の祠の大岩薬師と枝垂桜、かつては競馬場だった中津商業第二グラウンド周辺と馬頭観世音、神谷池の傘岩と星ヶ見公園の巨岩・シデコブシ、電線が入らない恵那山と市街地の眺め、季節折々の新鮮野菜の無人販売所エリア、前川や後田川の魚の群れ、会所ヶ丘や上宿のため池で渡り鳥観察、JR 複線化の歴史を示すレンガのガード下、丸ポスト探し etc

※この広報は市の「地域一括交付金」を活用しています

●西地区区長会と中津西まちづくり協議会の役員らが地域の課題解決に向けて市長に面談

10月18日に双方の役員代表が地元市議とともに市長に面談して、西地域の重点課題について要望しました。なお、各分野の詳細事項については、別途「要望書」として市へ提出する予定です。

今回、面談のテーマとしたのは、「まちづくりと活動拠点」です。具体的には、次の2点を要望して意見交換しました。

- ① サンライフ分館のトイレを洋式に改修し、玄関入口のバリアフリー化（車いす、高齢者対応のスロープ設置）
- ② 来年度の西幼稚園統合後は、園舎をまちづくりやコミュニティスクールの拠点として活用できるようにすること（学童保育所とあわせた3つの利用形態も検討）



西幼稚園

●西地区区長会と連携して環境学習会を開催しました

西地区区長会は**家庭ごみの減量化やリサイクル**を重点目標として、地域版広報で環境特集号の発行や関係記事の連載、環境学習会の開催などを行ってきました。しかし、中津川市は、生活系(家庭)ごみの1人1日あたり排出量が全国平均及び県内同規模の自治体の値を大幅に上回っている状況が続いているため、11月7日に環境センターで市環境政策課職員を講師に招き、各区の住み良い環境づくり推進員や区長、まちづくり協議会のメンバーがゴミ減量化の取組みについて学習しました。



ゴミ出し検索ナビ



雑紙リサイクルや衣類回収、生ごみの水切りなど、地道にコツコツと家庭ごみ減量化に取り組んでいきましょう！

環境センターは、平日なら「発泡スチロールや布・衣類」も**毎日持込可能**です。



《ゴミ減量化・リサイクルのススメ》

◆お菓子・ティッシュ等の紙箱や包装紙（ビニールを除く）トイレトーパーやラップの芯など、名刺サイズ以上の紙類のことを「**雑がみ**」と呼んでいます。

◆リサイクルボックスや集団資源回収で、「雑がみ」も回収しています。雑誌に挟んだり、紙袋に入れたりして「**雑誌**」類として出します。

雑紙を回収（常時）しているリサイクルボックスは
環境センター・サンライフ
桃山公園駐車場・山手クラブ
にあります。



●地域の文化祭で「昔と今のまち風景」写真を展示

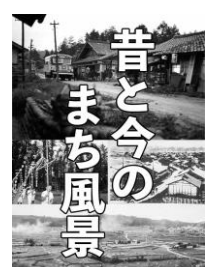
昨年のまち協設立記念イベントで使用した写真や資料を地区の文化祭で展示していただきました。額入りで簡単な説明が付いていますので、今後ご利用ください。

- ・同じ場所を昔と今で比較
- ・懐かしい昔 ・現在の記録
- ・製造業のまち ・鉄道のまち
- ・青木斧戸線（工事から完成）など

第3区→



←桃山区



●JR 中央西線「尾崎踏切」 周辺工事も令和5年10月末に完了しました！



至
中津川駅
←

至
西小学校
↑

「尾崎踏切」は、“踏切に歩道が無く、狭い”ため、以前から危険が指摘されていたところ
です。市も毎年、JRへの要望活動を重ねてきましたが、ようやく令和3年7月から工事に着
手することになりました。列車運行のこともあって本線部分は夜間のみ工事となることから、
長期の通行止めになっていました。

令和5年4月中旬からは、踏切部分の拡幅により新たに
歩道が設置されて、小中学生の登下校時は以前より安心して
通行できるようになっていました。

地権者の方の用地提供によって「尾崎踏切」周辺部分の
改良工事が行われ、より歩行者の安全が確保できるガード
パイプも設置されました。狭いところは、グリーンベルト
になっていますが、地域や学校関係者などの理解と協力に
より、道路も新しい舗装とラインが引かれたので、安全・
安心に通行できるようになりました。



工事前のJR尾崎踏切（下校風景）

改良前のJR尾崎踏切



ガードパイプ（西児童館方向→踏切）

広がった道路と新しく設けられた歩道



至
中津川駅
↑

●4年ぶりの「ぎおんばジャンボリー」について、子どもと保護者を対象にアンケートを実施

ぎおんばジャンボリー実行委員会では、より良いイベントとなるように令和5年8月15日～9月5日、中学生と小学生～中学生の子どもを持つ保護者にアンケートを実施しました。その結果を抜粋して紹介します。

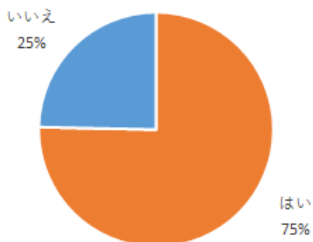


※詳しくは、市のホームページをご覧ください！ ↓

[ホーム](#) > [組織から探す](#) > [中津事務所](#) > [観光・イベント情報](#) > 「ぎおんばジャンボリー」アンケート結果

中学生

Q:ぎおんばジャンボリーは好きですか？



「はい」と答えた人⇒

- ・盛り上がるし、伝統的な行事だから。
- ・皆と共有できる。
- ・地域行事が少ないので、大切にしたい。
- ・街の中が明るくなり、大きな声が飛び交って元気になれる。

「いいえ」と答えた人⇒

- ・重いものを持つのが大変。
- ・準備から片づけまで大変。
- ・体調が悪くなって周りに迷惑をかけるのではないかと心配。

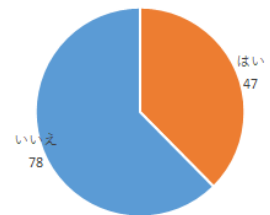
Q:提案や意見があれば教えてください

- ・規制が色々多い。
- ・待ち時間を短くする。
- ・棹(さお)の軽量化、LED蝋燭(ろうそく)を増やす。
- ・ステージで話している声が、後ろの方では聞きづらい。
- ・実行委員会を中学生がやれば良い。
- ・整列スペースが狭くて灯りをつける作業がやりにくい。
- ・季節を夏ではなく秋にして欲しい。
- ・少しの時間でも、地域対抗で何かできないかな。
- ・下の学年にしっかり伝えていく機会を作ることも重要だと思います。

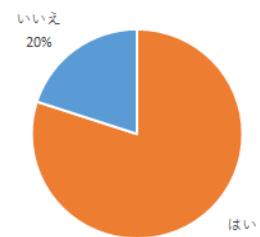


保護者

Q:あなたは参加したことがありますか？



Q:今後、お子さんを参加させたいですか？



●今のまち風景 「餅・お菓子投げ」 ～手賀野地区の諏訪神社例祭(今年は手賀野上区が当元)～

10月15日に行われたこのお祭りでは久しぶりに役員や巫女さんが参加者に餅とお菓子を投げる行事がありました。

普段は静寂につまれている場所ですが多くの人が集まり、歓声のなかで餅やお菓子を手にする様子が見られました。

そしてこの後は、風流踊りや諏訪太鼓などが“余興”として披露されました。

最近では、コロナ対策もあって縮小されてきたこのお祭りも、以前のような規模に近い形で復活して皆さんとても楽しそうでした。



当日の諏訪神社例祭 餅投げの様子